

改造概要説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

- 指示事項: 1. 本車両は車台番号NT2210-0011の1台限りとする。  
 2. けん引車を定めるときは走行性能と制動能力の計算書、走行軌跡及びブレーキの補給の検討書を提出すること。  
 3. けん引車は三菱 KC-FF511DR (第5輪9.5ト) で検討した。

主要諸元比較表 (改造車 試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準	
車名	日通	日通		乗員定員	人			
型式	NT2210	NT2210		最大積載量	kg	22,500	22,300	
自動車の種別	普通	普通		車両総重量	前軸重	9,300	9,170 ≤ 10t	
用途	貨物	貨物			前後軸重		≤ 10t	
車体の形状	ミッドレ-フ	ミッドレ-フ			後前軸重	9,340	9,405 ≤ 10t	
燃料の種類					後後軸重	9,340	9,405 ≤ 10t	
原動機型式				計	27,980	27,980		
総排気量	ℓ			最大安定傾斜角度	右	49	※ 50 一般 ≥ 35°	
長さ	m	12.720	12.520 ≤ 12m	左	49	※ 50 他 ≥ 30°		
幅	m	2.490	2.490 ≤ 2.5m	タイヤサイズ	前軸			
高さ	m	1.420	1.455 ≤ 3.8m		前後軸			
轴距	m	8.210 + 1.300 = 9.510			後前軸	11R22.5-14PR	11/70R22.5 -14PR	
輪距	m				後後軸	11R22.5-14PR	11/70R22.5 -14PR	
室内又は荷台の内側の寸法	長さ m	12.590		積載時タイヤ荷重割合 %	前軸			
	幅 m	2.450			前後軸			
	高さ m	0			後前軸	93.4	94.1	
	前軸重	1,260	1,330		後後軸	93.4	94.1	
車両重量	前後軸重			積載時前輪荷重割合			≥ 18.20%	
	後前軸重	2,110	2,175	リア・オーバーハング	m	2.480	2.380 ≤ 1/2, 11/20, 2/3L	
	後後軸重	2,110	2,175	荷台オフセット	m	3.165	3.115	
	計	5,480	5,680	最小回転半径	m		※ 10.7	

能力強度等検査

制動能力	踏力	— Kg	50Kg/h 18.2 a	車軸強度	$\sigma_s / \sigma = 5000 / 743.9 \times 2.5 = 2.7 \geq 1.6$
	空気圧	6.0 Kg/cm <sup>2</sup>		車軸強度	$\sigma_s / \sigma =$ " "
				操縦装置強度	$\sigma_s / \sigma =$ " "
				緩衝装置強度	$\sigma_s / \sigma =$ " "
推進軸	回転数	Nc / N		制動装置強度	$\sigma_s / \sigma =$ " "
	強度	$\sigma_s / \tau$		連結装置強度	$\sigma_s / \sigma =$ " "

- 注1. (改造車・試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。  
 注2. 能力強度等検算に必要としないものは、省略したものは×を記入すること。  
 注3. ※印は、三菱 KC-FF511DR (第5輪9.5ト)との選定時を示す。

改造等の概要

目的	本車両は日通NT2210型(9自審第130号新型自動車第17784号)をJR5トコンテナの3個積載に合った車体とする。
車体及び車体	コンテナセミトレーラ フロントオーバーハングを 600mm → 400mm 及び リアオーバーハングを 3,130mm → 3,030mm にした車両である。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	
操縦装置	
制動装置	
緩衝装置	
連結装置	
燃料装置	

注 変更のない事項については、斜線で記入すること。

Y49416